

一般社団法人日本消化器内視鏡学会
調査研究ご協力のお願い

バレット食道の発癌リスクを明らかとするための 多施設参加の前向きコホート研究 — LSBE調査研究 —

日本消化器内視鏡学会担当理事 川崎医科大学 春間 賢
LSBE調査研究代表 島根大学 木下芳一

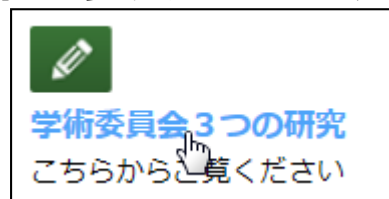
日本消化器内視鏡学会では、日本人を対象として長さ3 cm以上のバレット食道の発癌リスクを明らかにすることを目的とした10年間の前向きコホート研究を行っており、2016年5月現在、LSBE276例が参加登録され経年的な経過観察が行われております。

最初の4年間の観察でこの中から3例の食道腺癌が発症しており500例の患者さんを対象に10年間の経過観察を行うことで、日本における正確なバレット食道の発癌リスクが明らかとなるものと期待されております。長さが3 cm以上のバレット食道は、日本人の間では比較的少なく発見された全症例を登録していただきたいと考えています。

研究の概要・登録方法

日本消化器内視鏡学会ホームページ

「会員のみなさまへ」をクリックし、「学術委員会3つの研究」からお入り下さい。



メールマガジンの「学術委員会からのお願い」でもご案内しております。

登録方法などについて不明な点は、下記事務局までご連絡をお願いします。

日本消化器内視鏡学会LSBE調査研究
事務局 石村典久

島根大学医学部第二内科

Phone: 0853-20-2190 Fax: 0853-20-2187

Mail: ishimura@med.shimane-u.ac.jp

LSBE（最大長3cm以上）の患者さんの経過を見ておられる先生は、ぜひ登録をお願いします。先生方のご尽力をお願い申し上げます。